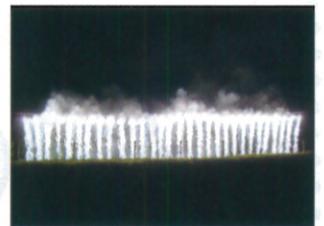
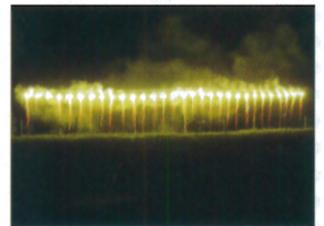
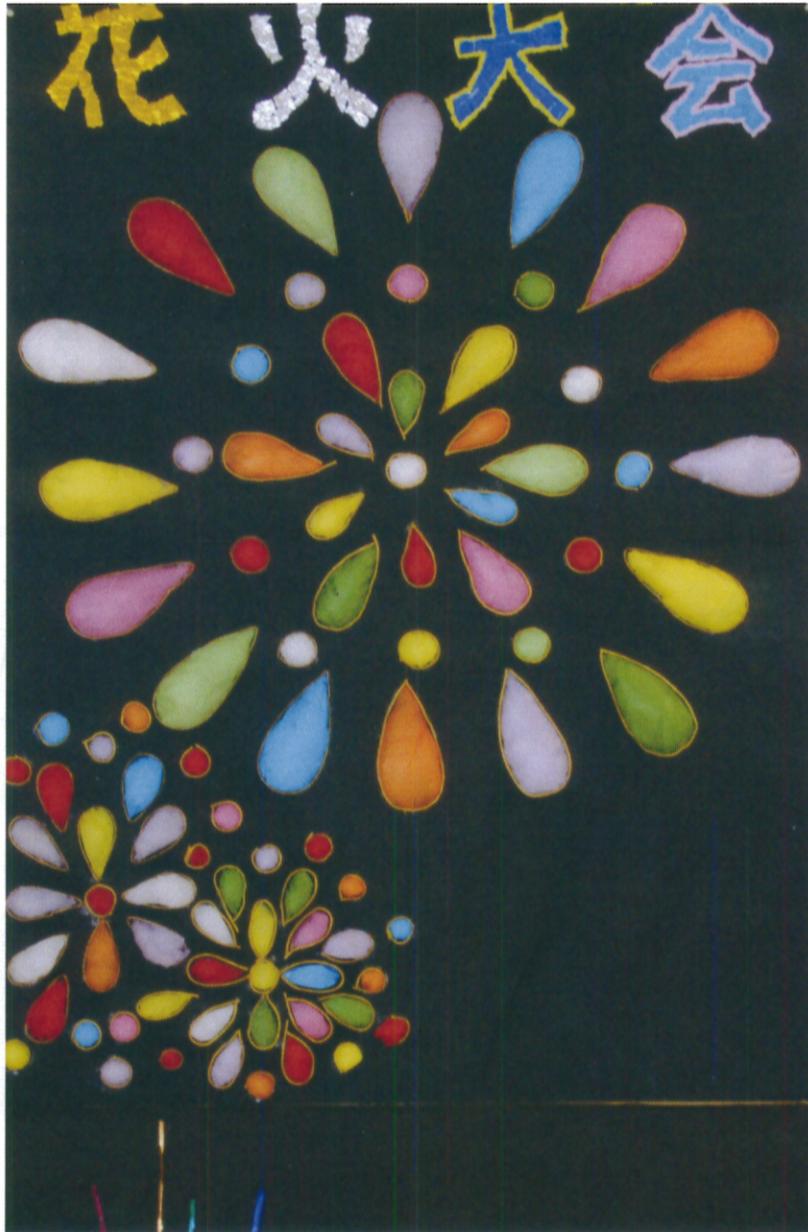




第 **11** 号
星の郷

発行日 平成20年9月1日
発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564
ホームページ
<http://www.hoshi-no-sato.co.jp>



星の郷では 星山一區で 無料バスを 運行しています



昨年の七月より運行を開始し、この度一周年を迎え、乗車していただいた方も一〇〇〇名を突破いたしました。

これは、当法人の事業計画の中で「地域にとって無くてはならない存在を目指す」という指針があり、①人と地域を良く見つめ②社会福祉法人の公益性の原則を重視し③制度の隙間にも眼を配るといっ柱で事業推進を行っており「無料バス」はその一環の事業として推進しています。

介護保険の事業を行っている法人は沢山ありますが、当法人は社会福祉法人であります。社会福祉法人だからできること、社会福祉法人しかできないことを明確に打ち出し、地域への貢献がこれからの当法人の将来をも明るくするものと考えております。

出来ることはまだまだ小さな事業になりますが、利益だけに捉われることが決して無いように冒頭の指針と柱を原則に、地域福祉を充実し、みなさまにとって「無くてはならない」存在になるようこれからも努力してまいりますと考えます。

今後皆様のご協力の程、切にお願い申し上げます。

星の郷 地域福祉推進室



入所者様・御家族様より、ご要望・苦情などを どのように対応したかお知らせいたします。

ご要望・苦情の内容

対応させていただいた内容

入所者様より

自分の部屋に他の入所者が勝手に入ってしまう



施

その方のお部屋に簡易的な鍵をつけさせて頂いたり、支障がない場合は部屋に入ってしまう方のお部屋を変えさせていただきました

朝のパンが冷たい



設

電子レンジでの対応をさせていただきご希望者には使用していただくようにいたしました

※各フロアで家族会を定期的を開催し、御家族様と担当職員のお話合いの場を設け、入所者様がどのような生活を送られているか、日頃の様子などをお伝えしています。同時に入所者様・御家族様からのご要望等があれば、早急に改善できるように対応させていただきます。

ぜひとも、ご意見・ご要望をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

介護予防教室



今年度も星の郷職員が地域へ出向いて介護予防教室を行っています。認知症や口腔ケア、身体の話、栄養についてのお話しをさせて頂いている中で、体操や脳トレ等を組み込んで、参加者におこなって頂いております。



A B ユニット

湧玉 宝永

念撮影をしました。

玉入れでは、まだ玉を配っ

ている最中に、待ちきれずかごの中に玉を投げ入れてしまう方もいらっしやいました。また、普段あまり手足を動かさうとされな

六月二十二日、A Bでは運動会を行いました。競技は借り物競争と玉入れです。借り物競争では、トラ、カエル、アヒル、コアラの四枚のカードのうち一枚を引き、書かれている動物の帽子をかぶり、かわいく変身して記



い入所者様が、一生懸命にかごに向かっけて玉を投げる姿も見せて下さいました。勝負の結果、引き分けになると「もう一回」「早く早く」と催促が止まず、三回勝負の結果、互いに一勝一敗一引き分けとなりましたが、入所者様は終始笑顔で楽しんでいらっしやいました。

また、今回の運動会の準備では、レクの時間を使い、入所者様と色画用紙を切り貼りして万国旗を作りました。フロアに飾るとともにぎやかな雰囲気になり、楽しい運動会の思い出を彩りました。



C D ユニット

貴船 木ノ花

七月二日(水)、C

Dフロアにておやつレクを行いました。今回のおやつレクは畑で収穫したじゃが芋を使い、いも団子を作りました。

まずじゃが芋の皮剥きをしました。器用に包丁やピーラーを持ち、真剣な眼差し

でじゃが芋の皮を剥かれていました。次にじゃが芋を茹でました。茹でている間、皆様とカラオケで盛り上がり

ました。茹で上がったじゃが芋をつぶし、片栗粉をまぜて丸めました。丸めた芋は大きい物小さい物さまざまでした。丸めた芋を焼

ながらひっくり返されていきました。そしてついに出来上がり!! たれをつけてアツアツを食べました。「おいしいね」と皆様笑顔がみられました。

次は力キ氷で楽しみました。う☆☆



養



EF 富士 浅間 ユニット

現在、EFフロアでは入所者の方達のADL低下を防ぐ為にレクリエーションに力を入れております。入所者様が、楽しく生活が送れる様に毎月時期に合ったテーマを決め、入所者・スタッフが協力し合い折り紙や画用紙等を使い行なって頂いております。七月は七夕、八月は花火大会のテーマで作品を仕上げてきました。普段レクリエーションに参加されない入所者様も真剣な眼差しでスタッフのお手伝いをしてくれました。尚今回表紙になっている作品も入所者様一人一人の手作りです。楽しい花火大会が出来る様に入所者様一人一人心を込めて作成し仕上げた時には、フロア内笑顔がこぼれました。



特

GH 朝霧 白糸 ユニット

きました。また、紅白に分かれ、玉入れも行なわれました。皆興奮の余り、合図の前に玉を投げ入れてしまう場面もありました。普段は余り活動的ではない入所者様もこの日ばかり？夢中になられ競技に参加されました。後半には、楽しみにしていた、パン食い競争も、それぞれが、童心に返られ、一生懸命パンを口にくわえられにこにこ、とても楽しそうでした。そんな入所者様の姿に触れ合い、スタッフ達の心に熱い思いが伝わりました。これからも、入所者様の笑顔が見続けられる、GHフロアであり続けたいと思います。



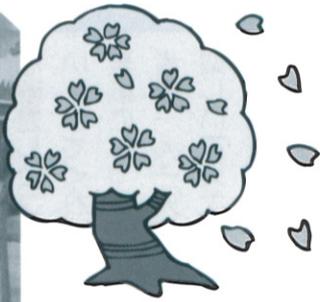
梅雨明けが、待ち遠しい、早く青空を望みたい、今日ですが、星の郷の入所者の方々は元気に過ごされております。去る六月十五日、GHフロアでは、入所者様・スタッフ共に大運動会を開催致しました。床にボーリングのピンを並べ、椅子にすわったままピンを倒し、誰が数多く倒す事が出来るかの競技を行いました。倒れた時には大歓声と共に拍手が鳴り響

デイサービス

四月

厳しい寒さもやっと和らぎを見せてはじめ、正に春の到来です。送迎中の車窓からみえる景色は、色とりどりの花や、若葉青葉が色鮮

お花見弁当
おいしいね



やかに芽吹き、山肌を埋め尽くす様
が目に飛び込んでくるようで、みん
なの心の中まで暖かくなり、
春を身近に感じさせられる瞬
間です。

デイサービスにおいていた
だきますと、玄関やフロア内
の各テーブルには、春の花々
が沢山飾られています。ご利用
者様やご家族の皆様から届
けられた、摘みたてのきれいな
花で一ぱいです。鼻をくす
ぐるようなやさしい香りがあ
たり一面に漂っており、思わ
ず足を止めて顔を近づけてし
まいそうです。

四月の二週目は、お花見弁
当を企画していました。施設
外周の満開になった桜の花を
観賞しながら、楽しくお弁当
を召し上がっていただく予定
でしたが、まだまだ外の風は
冷たく感じられ、詮方なく室内でお
花見の雰囲気味わって
いただくことになりました。

「これは何の花?」「この
花は家にも咲いているよ」「
いい香りがするね」など、
いつもにも増して会話が弾み、
普段はあまり話しをされな

いご利用者様からも「きれいな花で
すね」という声が聞かれていました。



五月

端午の節句を迎え、デイサービスの
フロアには鍾馗様を飾りました。

鍾馗様は魔除けの神様で、中国で
は貧乏神を追い払ってくれる神様だ
そうです。ご利用者様、スタッフ共
々、今年は良い事が起こるかも知れ
ませんね。



端午の節句は男の子の節句でもあり、江戸時代には、男児の菖蒲太刀による競技などがあったということ。男の子がいる家庭では、のほりを立て武者人形やかぶとを飾ったりしているのではないかと思います。端午の節句に欠かせないものが菖蒲湯ですね。この日に菖蒲湯に入ると、疫病や邪気を払ってくれるといわれています。

中国では、旧暦の五月は疫病が流行する雨季なので、厄除けの意味で薬草を摘み、門に菖蒲をさし、ちまきを食べて薬酒を飲んでいたという風習が日本に伝わってきたものようです。

それは、菖蒲の葉を刻んで入れた菖蒲酒を飲み、菖蒲の葉を浮かべた菖蒲湯に入り、ちまきを食べるという形になっています。

ご利用者様には、菖蒲湯にも入っ

ていただきました。「とってもいい香りだね。気持ちがいいよ」と笑顔で入浴されていました。

浴槽には、束ねられた菖蒲の葉がプカプカと揺めき、ほのかな香りに一瞬、甘い感傷がわいてきたのではないかと思います。この一年もお元気で過ごしていただきたいと心から願っております。

また、昼食には菖蒲弁当と称して祝膳を味わっていただきました。青空の下で召し上がっていただきましたかったです。あいにくの肌寒さでフロア内での食事となりました。テーブルに花を飾り、音楽と鍾馗様で昼食を楽しんでいただけましたようです。



六月

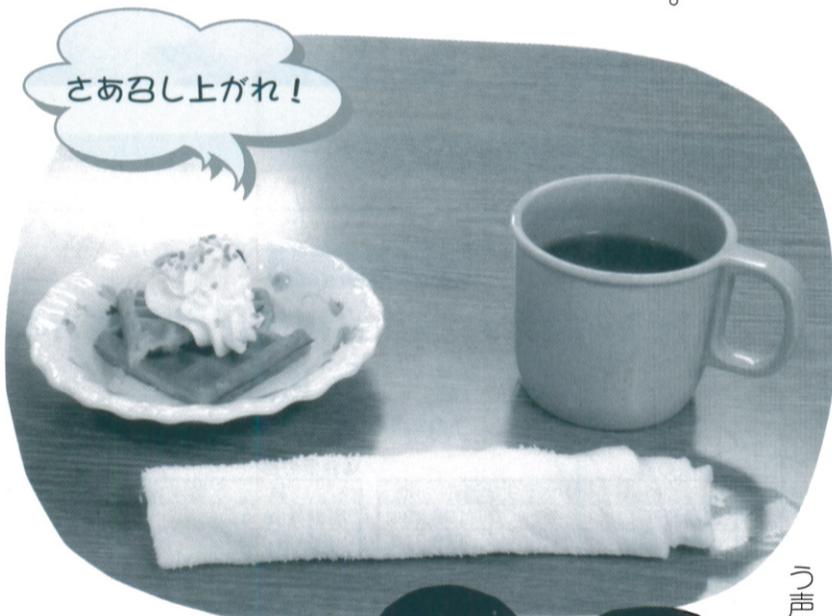
梅雨空が続く中、デイサービスでは、ワッフル作りを行いました。

フロア全体に、プーンと甘い香りが漂い、出来たて熱々のワッフルが次々と焼き上がっていきましました。身を乗り出しては、焼けていく様子に見入るご利用者様や、生クリームやチョコスプレーで色鮮やかに飾りつけられる様子を見ながら「早く食べ

たいね」という声も聞かれていました。

飲み物は、お茶、玄米茶、コーヒー、紅茶の中から、各自好きなものを選んでいただき、喫茶店の雰囲気味わっていただきました。

普段とはひと味違ったおやつに、「ケーキみたい」「うんおいしい」と口の周りに生クリームを付けては満足そうに召し上がられていました。とても好評でした。早くも、今度はいつ頃やってくれるのかな、という声が聞かれていました。



今年も遊びに来てくれました。

7月15日、黒田小学校から6年生が40名程お年寄りと交流を持ちに来て下さいました。最初に歌や演奏を披露してくれた後、グループにわかれお年寄りと一緒に、折り紙や将棋、カルタ等で遊びました。



右の写真は、交流会終了後来て下さった生徒さん達が、感想等書いて持って来て下さったものです。感想の殆どに「楽しかったです。また、来たいです」等書かれておりました。また、中には、職員に対し「頑張ってください」と励ましの言葉も下さいました。入所者様も笑顔で楽しい時間を過ごせました。



編集後記

盆踊りや真夏の夜空を彩る花火は夏の楽しみのひとつでもある。盆踊りが各地区で盛大に行われた頃は、やぐらを囲み二重・三重の輪が出き、夜明け～まで踊り明かし、青年達は、各地区を転々と踊り歩いたものだ。

今でも太鼓の音が聞こえてくると、わくわくし輪の中に入る私です。

編集スタッフ

石川和代 濱田みよ子 小澤礼子
箕輪しのぶ 勝亦孝子 天野昭子
森山由紀子 安部川陽子

平成19年度

社会福祉法人 富士宮福祉会 決算報告 貸借対照表

平成20年3月31日現在

■資産の部		■負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	196,496	流動負債	12,497
現金預金	119,219	未払金	11,388
未収金	77,026	預り金	1,109
その他	251	固定負債	265,996
		設備資金借入金	262,360
		退職給与引当金	3,636
		負債合計	278,493
固定資産	1,218,842	■純資産の部	
基本財産	1,186,070	科 目	金 額
その他固定資産	32,772	基本金	261,334
構築物	1,363	国庫補助金等特別積立金	704,773
機械及び装置	11,810	その他の積立金	6,000
車両運搬具	1,668	次期繰越活動収支差額	164,738
器具及び備品	8,295	(うち当期活動収支差額)	(30,540)
その他積立金	6,000		
その他固定資産	3,636		
資産合計	1,415,338	純資産合計	1,136,845
		負債・純資産合計	1,415,338

脚注
減価償却の累計額 340,405千円